



CAR RACE

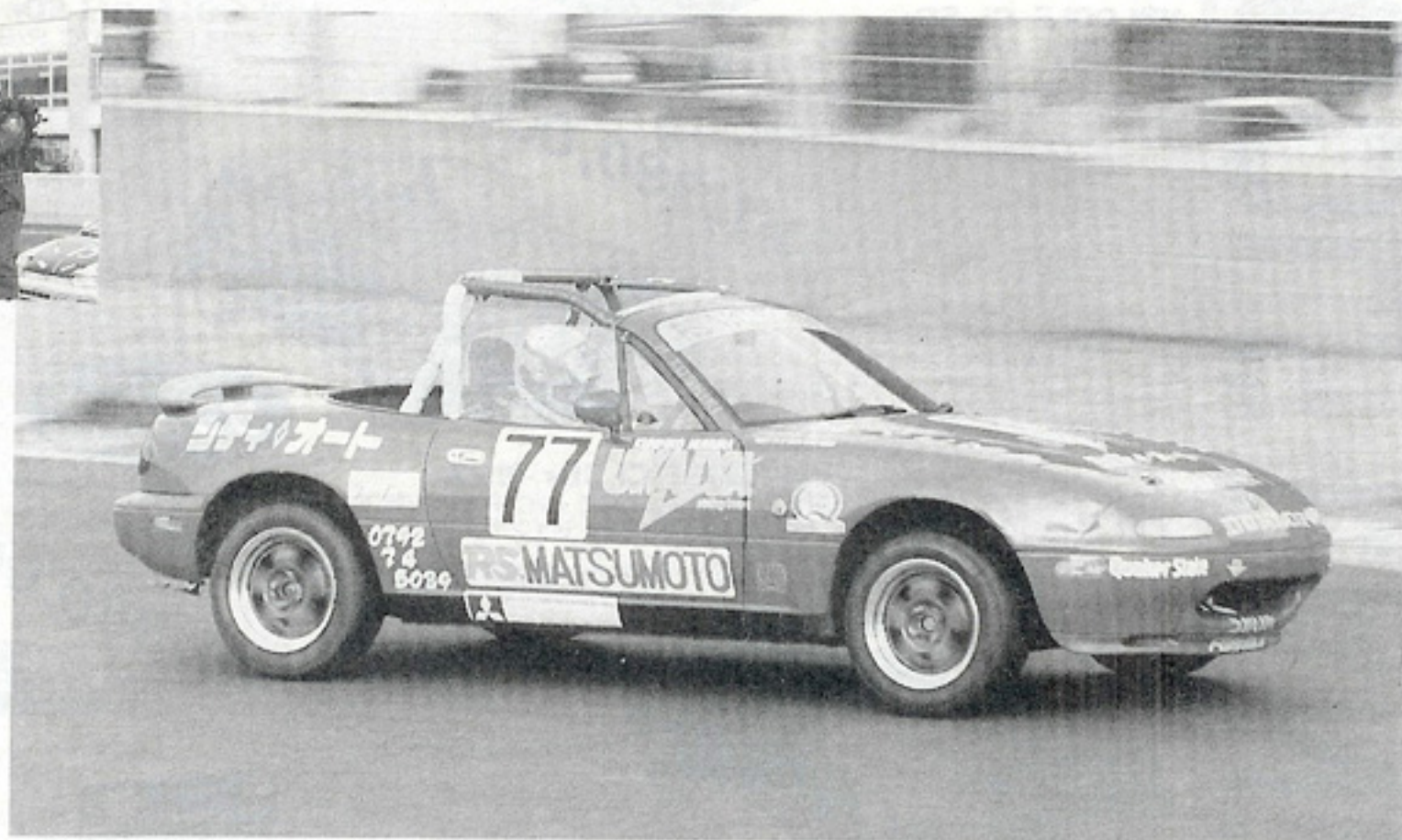
'92シーズンをしめくくる最終戦!

'92TIサーキット・英田チャレンジカップレース最終戦

12月6日 / TIサーキット・英田
天候 / 晴れ



▶ユーノスロードスタークラスは激戦の末、⑦野村がチェッカーを受けた。



'92年も残りわずかとなった12月6日、'92TIサーキット・英田チャレンジカップレース最終戦が開催され、シーズンのしめくくりにはふさわしい激戦が各クラスで展開された。

オープニングレースとなったN1-1600クラス、前回の勝者④藤田が1分47秒台のコースレコードのおまけつきでポールポジションを獲得。この勢いで2連勝を狙いたいところだ。しかし、2番手の⑧福留も47秒台後半というタイムで、予断を許さないという状況。

決勝、絶妙なスタートを切った④藤田が飛び出し、序盤から優位に立つ。その後方では2位をめぐる激しいバトルが展開、4周目にここから抜け出した⑤藤村がトップを追うが、④藤田は着々とアドバンテージをかせいでおり、追撃は難しい。

結局、レースは④藤田が予選

タイムと好スタートを生かして、労せずポールトゥフィニッシュと2連勝を手にした。2位には⑤藤村、3位には予選7番手ながら粘り強い走りを見せた⑩兵頭が表彰台の一角を確保した。

この日のメインレース、ユーノスロードスター・N1-1300クラスは混走、100kmのレースディスタンスで行われた。ロードスタークラスでは予選3番手までが従来のコースレコードを破る好タイムをマークし、注目を集めた。決勝では序盤、N1-1300クラスの⑩雄城を先頭に3台の同クラス車が並び、その

後方ではロードスタークラスの3台が⑫金久を先頭にそれぞれのトップ集団を形成。しかし、さほど大きな動きもないまま、各車100km先のチェッカーを目指す。しかし、レースも中盤に入ったあたりから動きが見えはじめ、両クラスともトップ集団はそれぞれ2台に絞られてくる。N1-1300クラスは⑩雄城、⑦吉原、そしてロードスタークラスは⑫金久、⑦野村によるバトルが激化、一進一退の攻防が繰り返される中で迎えた終盤、それまで⑦野村のアタックをしのいでいた⑫金久が25周目のダブ

ルヘアピンのひとつ目でスピン。すぐさまコースに復帰した⑫金久だったが残り2周足らずでは追撃も及ばず、⑦野村がロードスタークラスの勝利を土壇場で手にした。一方のN1-1300クラスはこれより先にチェッカーを受けており、ロードスタークラスとは対照的に⑩雄城が⑦吉原を巧みに押さえきりトップを守った。

FJ1600フレッシュマンクラスはトップの失格で繰り上がった⑨安橋が優勝、FJ1600-Aクラスは激しいバトルを制した⑦藤田が表彰台の頂上に立った。

N1-1600クラス / 出走38台 / 完走30台		
1	④藤田博久 (竹内油業マクラーレンSP.EF9)	21'56"304
2	⑤藤村春輝 (BRスポーツTRACYシビック)	22'07"380
3	⑩兵頭信一 (BRスポーツBPシビック)	22'10"795
4	⑧福留洋一 5 ③金城永基 6 ⑦野原浩二	

以下エントリー▶磯部 隆 / 橋坂直治 / 前嶋 晃 / 西村征志 / 筑広延広 / 友森茂利 / 山本弘幸 / 越智岳彦 / 古野 修 / 倉淵敏貴 / 熊野泰三 / 吉海江 勉 / 奥山堅一 / 家本欣明 / 仲 明和 / 樞野 洋 / 守内庸介 / 日下隆雄 / 長島正典 / 藤原 隆 / 中野 潤 / 北岡正治 / 杉本延重 / 森本昌樹 / 見並秀文 / 橋本弘之 / 小亀 崇 / 中村晴久 / 山本忠男 / 吉原信行

N1-1300クラス / 出走14台 / 完走6台		
1	⑩雄城祐二 (メカニカル☆CITY No 2!)	52'30"771
2	⑦吉原一義 (シーブドック ベディ☆スプレッド)	52'31"138
3	⑫富島松五郎 (ダッカム富島松五郎一座シティ)	53'56"277
4	②新波 隆 5 ①児玉明彦 6 ⑨岡本秀信	

以下エントリー▶合田則彦 / 倉迫幸生 / 三好孝志 / 今堀秀樹 / 豊田伸介 / 小野公宏 / 竹田新悟 / 後藤健司

ユーノスロードスタークラス / 出走16台 / 完走15台		
1	⑦野村有彦 (RS松元クエーカーロードスター)	52'37"321
2	⑫金久憲司 (レカロロードスターII)	52'48"326
3	⑩小島はじめ (チームBon Beeユーノス)	52'49"776
4	④川崎哲朗 5 ②西尾公秀 6 ⑧白田大輔	

以下エントリー▶能勢 宏 / 田中栄司 / 小中隆司 / 豊福つねひろ / 富士谷 宏 / 阪本真人 / 矢内道久 / 軒野仁孝 / 山根一之 / 貴多昌司

FJ1600フレッシュマンクラス / 出走13台 / 完走11台		
1	⑨安橋 徹 (プロバンスF4/90スキル)	21'05"324
2	②中沢康樹 (レヴレーシングF4)	21'08"120
3	⑩大西久之 (ボディファクトリーヌマタREV)	21'08"169
4	④山塚 博 5 ③村上英典 6 ⑥新後時義	

以下エントリー▶柳瀬滋樹 / 香川陽祐 / 徳永裕二 / 杉本忠浩 / 鈴木将之 / 竹内 保 / 秀崎 純

FJ1600-Aクラス / 出走34台 / 完走23台		
1	⑦藤田和生 (BOBSON REV SK)	25'41"297
2	②浦吉 浩 (チームサトシ共和産業SK-91)	25'41"434
3	⑩佐々木 博 (BOBSONカスタロールREV)	25'44"894
4	④岡崎真一 5 ⑥岡野 豊 6 ③東 勇人	

以下エントリー▶山内ヒロハル / 水野昇太 / 清水叔行 / 森川直哉 / 窪田俊浩 / 市原弘之 / 黒田光一 / 谷川達也 / 半田安伸 / 松本伸一 / 水谷竜也 / 田上雅也 / 伊藤超嗣 / 森本義章 / 岡田真吾 / 池田邦光 / 赤松玄人 / 福田英弘 / 秋葉吉正 / 飯田豊和 / 田中勝高 / 井上 靖 / 森田安紀 / 合谷征勝 / 清水一男 / 高西文雄 / 黒田清秀 / 山本勝巳